

# 建築鉄骨ロボット溶接オペレータ技術検定試験受験申込書

## < 機種追加 >

(注1) 受験者本人が、内容を確認して押印 (\*1の箇所) して下さい。  
 (注2) 申請内容に従って評価します。申請内容が事実と相違していた場合は、口述試験の取り止め又は不合格とする場合があります。

写真貼付  
 脱帽、上半身で  
最近6ヶ月以内  
に撮影したもの  
 タテ 3.5cm  
 ヨコ 3.0cm  
 (全面のり付け)

		西曆 年 月 日	
一般社団法人 日本溶接協会 建築鉄骨ロボット溶接オペレータ評価委員会 殿			
フリガナ			管理番号
受験者氏名	(姓)	(名)	印 *1
生年月日	西曆 年 月 日 生		
フリガナ			所属部課
勤務先名			
同上所在地	〒		Tel./Fax. (Tel) (Fax)
連絡先	氏名	所属部課	
現有資格 <small>いづれか○を付けて下さい⇒</small>	ロボットメーカー		ロボット機種
	交付日・更新日 サ-ベ`イ日①・サ-ベ`イ日②	年 月 日	有効期限 年 月 日
希望する試験日のコードNo.を○で囲んで下さい。	コードNo.	試験日	試験会場
	⇒ GK157	2024年06月01日(土)	大阪
	GK158	2024年06月02日(日)	東京
申請する種別記号の番号を○で囲んで下さい。 ( )内はロボット型式認証記号の下7桁を記入して下さい。[型式認証書(附属書含む)のｺｰ-を添付下さい。]	基本級	01. PP-FS ( ) 02. PP-FF ( ) 03. SD-FN ( ) 04. CD-FN ( )	
	⇒ 専門級	05. PP-HS ( ) 06. PP-HF ( ) 07. PP-VS ( ) 08. PP-VF ( ) 09. SS-HA ( ) 10. CC-HN ( ) 11. HH-HS ( ) 12. HH-HF ( ) 13. BB-HC ( ) 14. BB-HN ( )	
今回追加申請する機種	ロボットメーカー		ロボット機種
現在の資格 JIS Z 3841 基本級・専門級	種類記号 (適格性証明書のコピーを添付下さい)		
	基本級		
	⇒ 専門級		
申請しようとするメーカーの操作教育(右記に記入, 修了書添付)又はﾁｯﾄ操作日数100日以上(別紙、経歴の注記5)		操作教育の受講年月日	西曆 年 月 日

## 受験者の職務経歴証明書（機種追加）

### 1. 申請

受験者氏名	印 *1	生年月日	西暦	年	月	日
ロボットメーカー		ロボット機種				

### 2. 建築鉄骨味ット溶接の経歴（追加する機種について記入する）

産業用ロボット安全衛生特別教育 *3 の受講日	西暦	年	月	日
-------------------------	----	---	---	---

期 間 (産業用ロボット特別 教育修了後から記入)	種別記号 (継手区分・姿勢 ・タブの種類)	対象工事名称	柱梁接合部形式*4	味ット操作 日数(訓練・ 補助を含む)
			柱断面 *4	
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通	
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○	
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通	
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○	
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通	
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○	
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通	
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○	
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通	
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○	
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通	
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○	
味ット操作日数の合計 *5→				

[注記] \*1 : 受験者本人が内容を確認して押印して下さい。

\*2 : 1年以上の経験が受験資格になります。

\*3 : 労働安全衛生法第 59 条、労働安全衛生規則第 36 条による。

\*4 : 柱梁接合部形式、柱断面欄には、代表的な製作対象を○で囲んで下さい。

\*5 : 機種追加については申請しようとするメーカーの操作教育又は 100 日以上のロボット操作経験(訓練・登録者の補助)が必要です。ロボット操作経験日数は、現有資格の機種と追加申請する機種が機種ごとに 30 日以上で、かつ全ての機種の合計が 100 日以上である必要があります。ただし、現有資格の機種についての操作期間は、今回の申請日前 2 年に限ります。

上記の記載内容に相違ないことを証明いたします。

会 社 名 :

所 属 ・ 肩 書 :

所属長の氏名 :

印